



2023年3月期 第2四半期決算説明会

INFOCOM CORPORATION

2022.10.28

目次

○ 2023年3月期 第2四半期決算

○ 2023年3月期 業績予想

○ 重点事業の取組

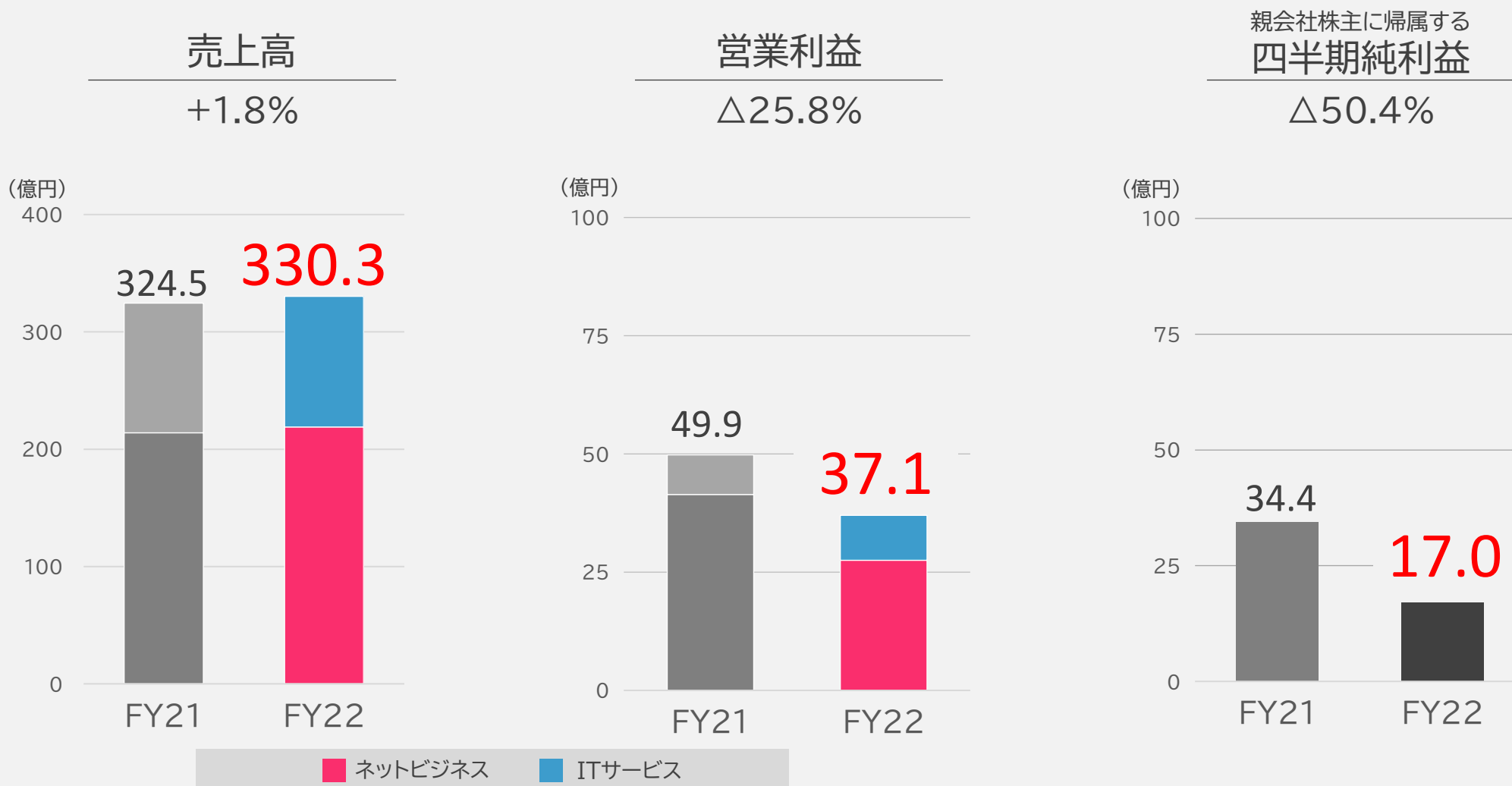
電子コミック事業
ヘルスケア事業
サービス化の推進



2023年3月期 第2四半期決算
Results
Q2 FY03/2023

2023年3月期 第2四半期 決算ハイライト（連結）

マーケティング強化により電子コミック事業が伸長



経営成績(連結)

(単位:億円)

	FY21 2Q	FY22 2Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	324.5	330.3	+5.7	+1.8%
営業利益 (営業利益率)	49.9 (15.4%)	37.1 (11.2%)	△12.8	△25.8%
EBITDA	56.6	42.8	△13.8	△24.4%
経常利益	50.5	37.8	△12.6	△25.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	34.4	17.0 ※	△17.3	△50.4%

※連結子会社における今後の事業影響を考慮し、特別損失を計上

事業領域及びセグメントの構成

ネットビジネス セグメント



ネットビジネス

電子コミック

・一般消費者

ITサービス セグメント



ヘルスケア

医療機関向け
パッケージ・サービス

・病院
・製薬企業
・介護事業者
・健康系



サービスビジネス

ERP
クラウドサービス
ビジネスパッケージ

・一般企業
・官公庁
・自治体



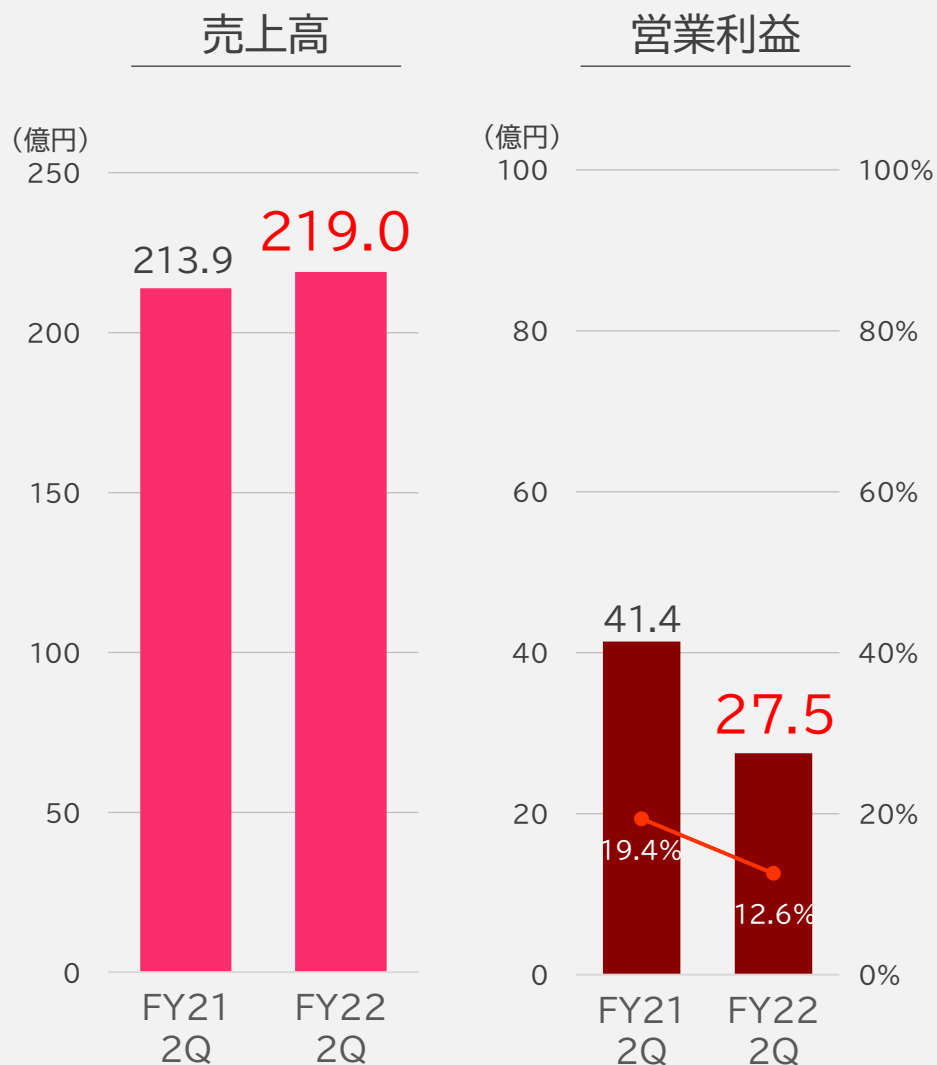
エンタープライズ

大手企業向け
システム
インテグレーション

・繊維メーカー
・総合商社
・医薬品卸
・携帯電話会社

ネットビジネス・セグメントの業績(連結)

(単位:億円)



	FY21 2Q	FY22 2Q	前年度比	
			増減額	増減率
売上高	213.9	219.0	+5.0	+2.4%
営業利益	41.4	27.5	△13.9	△33.5%
(営業利益率)	(19.4%)	(12.6%)		

売上高

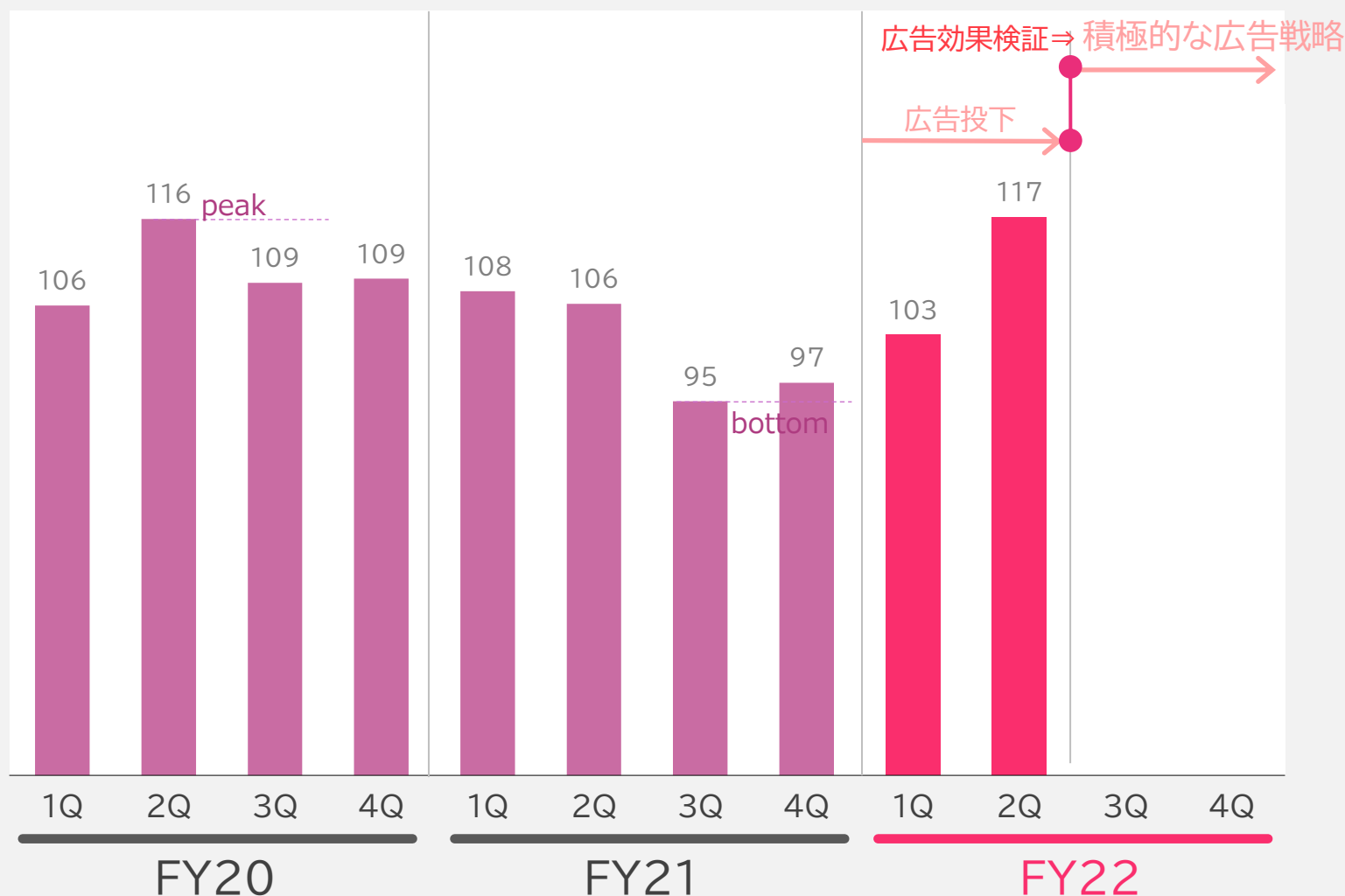
- ・コンテンツ拡充やマーケティング強化の取り組みが奏功し、増収
- ・四半期別の売上としては過去最高を更新
- ・海賊版サイトの影響が縮小（大規模海賊版サイトの閉鎖）

営業利益

マーケティング強化によるコスト増

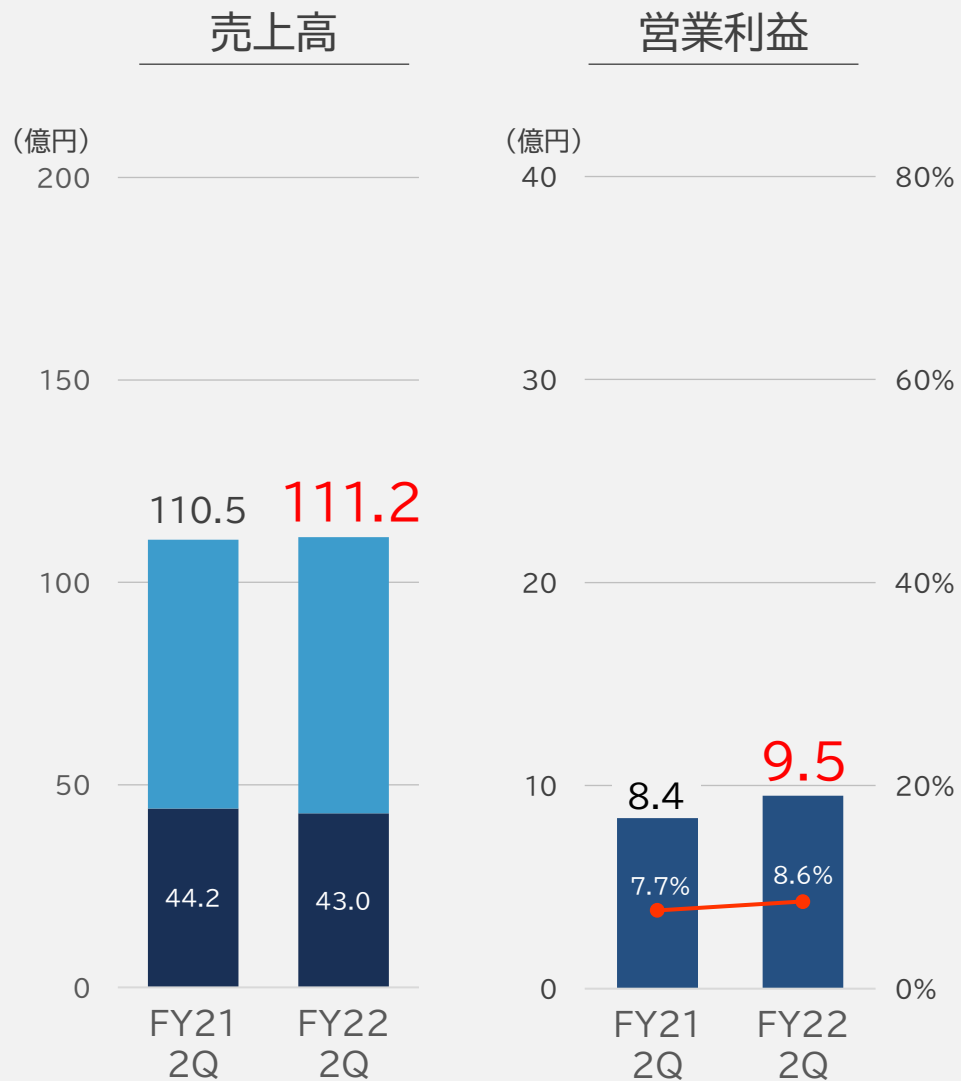
電子コミック 広告戦略により成長、四半期売上としては過去最高を更新

上期は、前年度4Qより見直したマーケティング施策を継続し、広告費を投下
下期は、広告効果を見ながら積極的な広告投下を実施予定



ITサービス・セグメントの業績(連結)

(単位:億円)



	FY21 2Q	FY22 2Q	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	110.5	111.2	+0.7	+0.6%
ヘルスケア	44.2	43.0	△1.2	△2.8%
営業利益	8.4	9.5	+1.0	+12.7%
(営業利益率)	(7.7%)	(8.6%)		

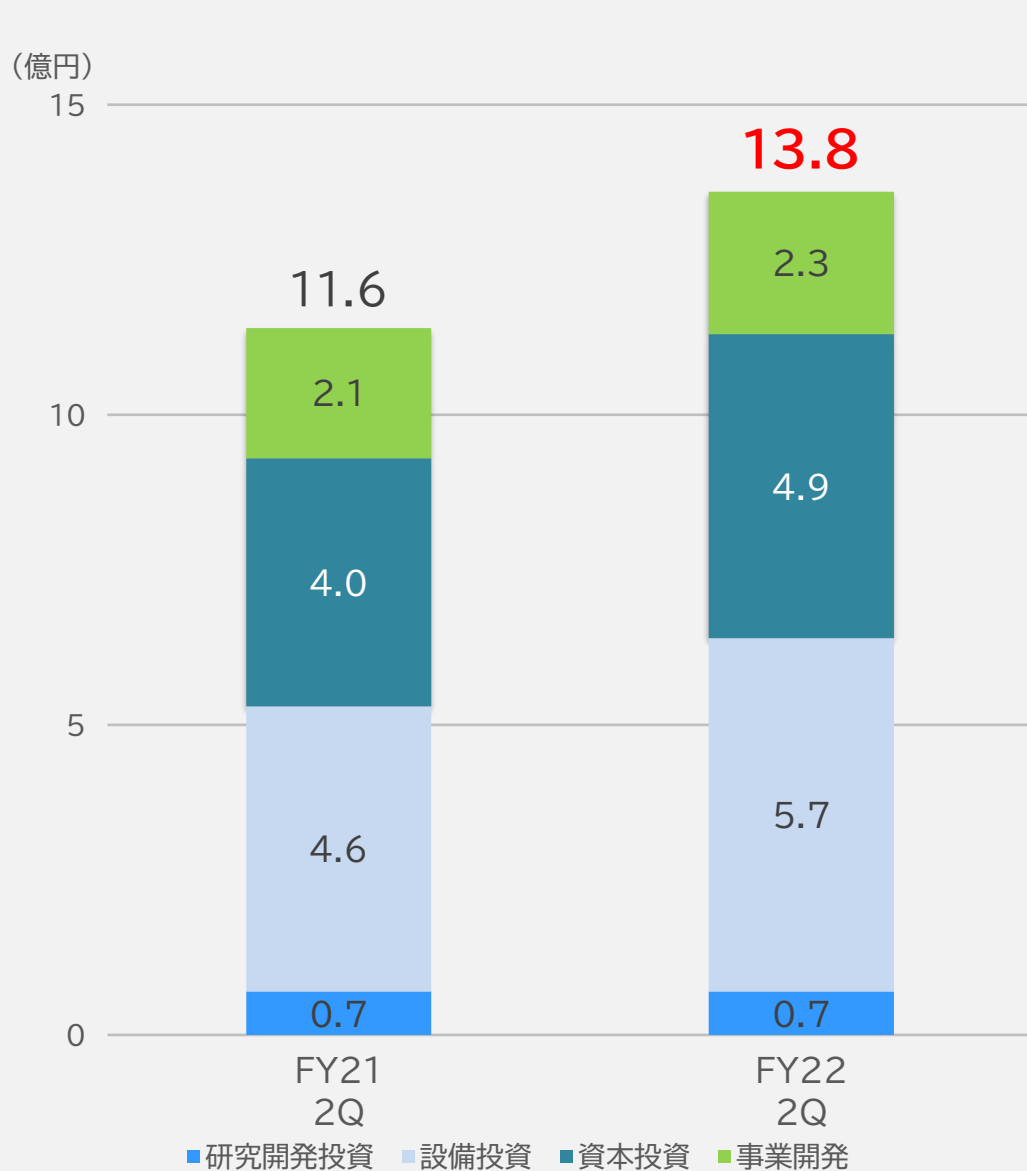
売上高

- ・ 病院向けは、コロナ第7波やハードウェア機器の納入遅延(半導体不足の影響)により案件の期ずれが発生
- ・ 企業向けは、堅調に推移

営業利益

- ・ 増収による増益

投資実績



(単位:億円)

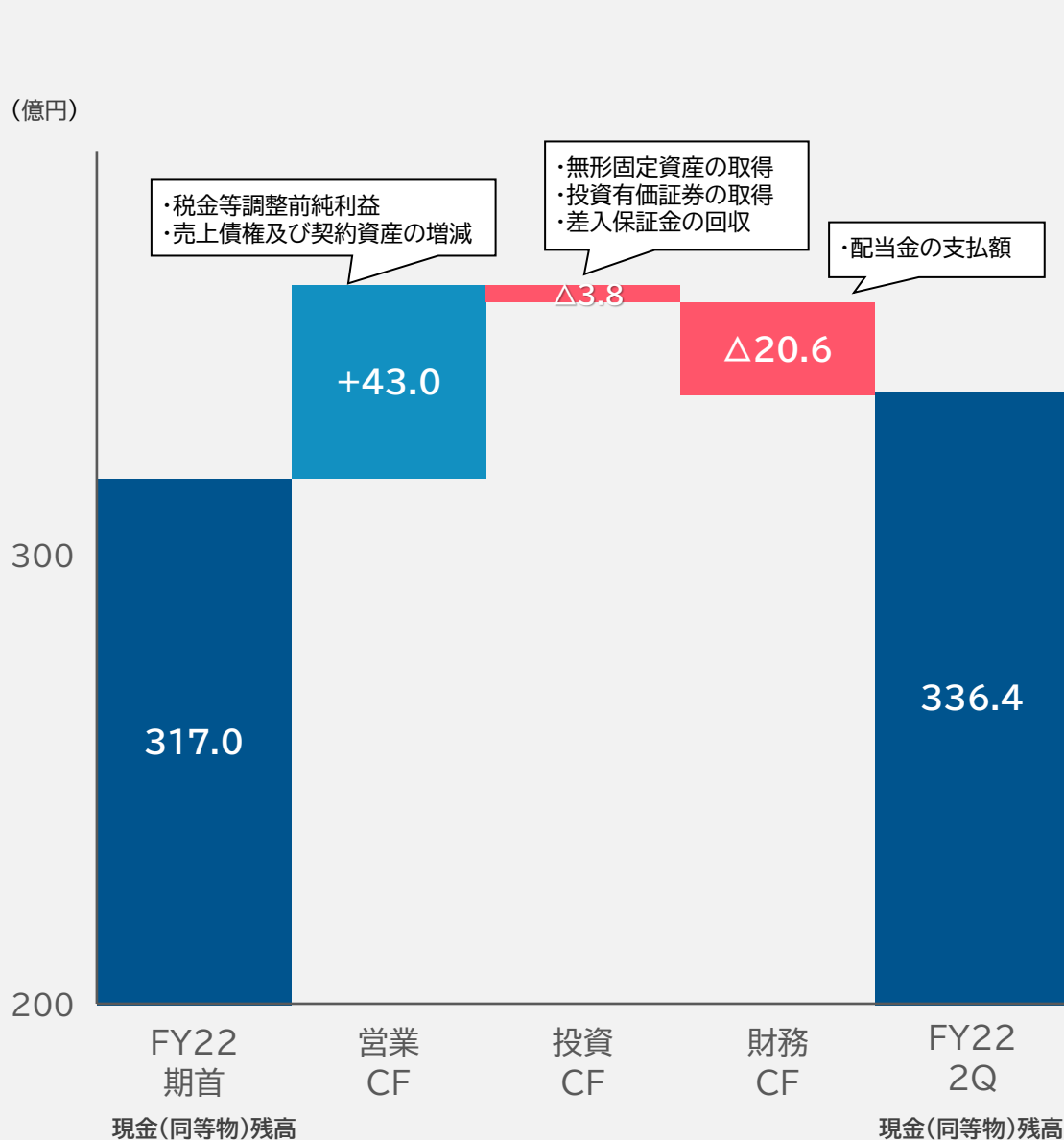
区分	主な内容	金額
事業開発	新規事業企画・調査 等	2.3
資本投資	電子コミック配信サービスにおけるアニメ制作会社との資本業務提携 等	4.9
設備投資	電子コミック (システム開発 等)	5.7
	ヘルスケア (放射線システム 等)	
	GRANDIT開発 miraimil(ミライミル)機能強化 その他	
研究開発投資	AI、新技術研究 等	0.7

貸借対照表(連結)

(単位:億円、%)

	FY21		FY22 2Q			主な増減要因
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	
流動資産	451.6	78.5	459.7	79.7	+8.0	
固定資産	123.6	21.4	116.4	20.2	△7.1	のれんの減損 △6.3
資産合計	575.3	100.0	576.2	100.0	+0.8	
流動負債	124.3	21.6	130.7	22.6	+6.3	
固定負債	5.1	0.9	5.1	0.8	△0.0	
負債合計	129.5	22.5	135.8	23.5	+6.2	
純資産合計	445.7	77.4	440.3	76.4	△5.3	
負債・純資産合計	575.3	100.0	576.2	100.0	+0.8	
自己資本比率	76.8%		75.8%			

キャッシュ・フロー(連結)



(単位:億円)

	FY21 2Q	FY22 2Q	増減
営業CF	31.3	43.0	+11.7
投資CF	△8.9	△3.8	+5.1
FCF	22.3	39.2	+16.8
財務CF	△14.7	△20.6	△5.8
現金及び現金同等物に係わる換算差額等	0.1	0.7	+0.6
現金及び現金同等物の増減額	7.7	19.3	+11.6
現金及び現金同等物の期首残高	299.5	317.0	+17.4
現金及び現金同等物の期末残高	307.3	336.4	+29.0



2023年3月期 業績予想
Forecast
FY03/2023

2023年3月期 業績予想(連結) ～期初予想との比較～

(単位:億円)

	FY21 実績	FY22 期初予想※	FY22 今回予想	修正額 前回予想比	増減額 前年比
売上高	645.8	700.0	710.0	+10.0	+64.1
営業利益 (営業利益率)	100.9 (15.6%)	105.0 (15.0%)	105.0 (14.8%)	±0	+4.0
EBITDA	114.5	118.5	118.5	±0	+3.9
経常利益	101.9	105.0	105.0	±0	+3.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	69.1	70.0	61.0	△9.0	△8.1
1株当たり 当期純利益(円)	126.20	127.80	111.35	△16.45	△14.85
ROE(%)	16.1	15.2	13.4	△1.8	△2.7

◆ 電子コミック事業の今後の見通し及び特別損失を踏まえ修正

※2022年4月27日 開示

2023年3月期 業績予想(連結)

(単位:億円)

	FY21 実績			FY22			前年度比	
	上期	下期	通期	上期	下期(予想)	通期(予想)	増減額	増減率
売上高	324.5	321.2	645.8	330.3	379.6	710.0	+64.1	+9.9%
営業利益 (営業利益率)	49.9 (15.4%)	50.9 (15.9%)	100.9 (15.6%)	37.1 (11.2%)	67.8 (17.9%)	105.0 (14.8%)	+4.0	+4.0%
EBITDA	56.6	57.8	114.5	42.8	75.6	118.5	+3.9	+3.4%
経常利益	50.5	51.4	101.9	37.8	67.1	105.0	+3.0	+3.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	34.4	34.6	69.1	17.0	43.9	61.0	△8.1	△11.8%
1株当たり 当期純利益(円)			126.20			111.35	△14.85	△11.8%
ROE(%)			16.1			13.4	△2.7	

セグメント別 業績予想(連結)

[ネットビジネス・セグメント]

(単位:億円)

	FY21 実績			FY22			前年度比(増減率)		
	上期	下期	通期	上期	下期(予想)	通期(予想)	上期	下期	通期
売上高	213.9	191.3	405.3	219.0	230.9	450.0	+2.4%	+20.7%	+11.0%
営業利益 (営業利益率)	41.4 (19.4%)	36.1 (18.9%)	77.6 (19.1%)	27.5 (12.6%)	42.4 (18.4%)	70.0 (15.6%)	△33.5%	+17.4%	△9.8%

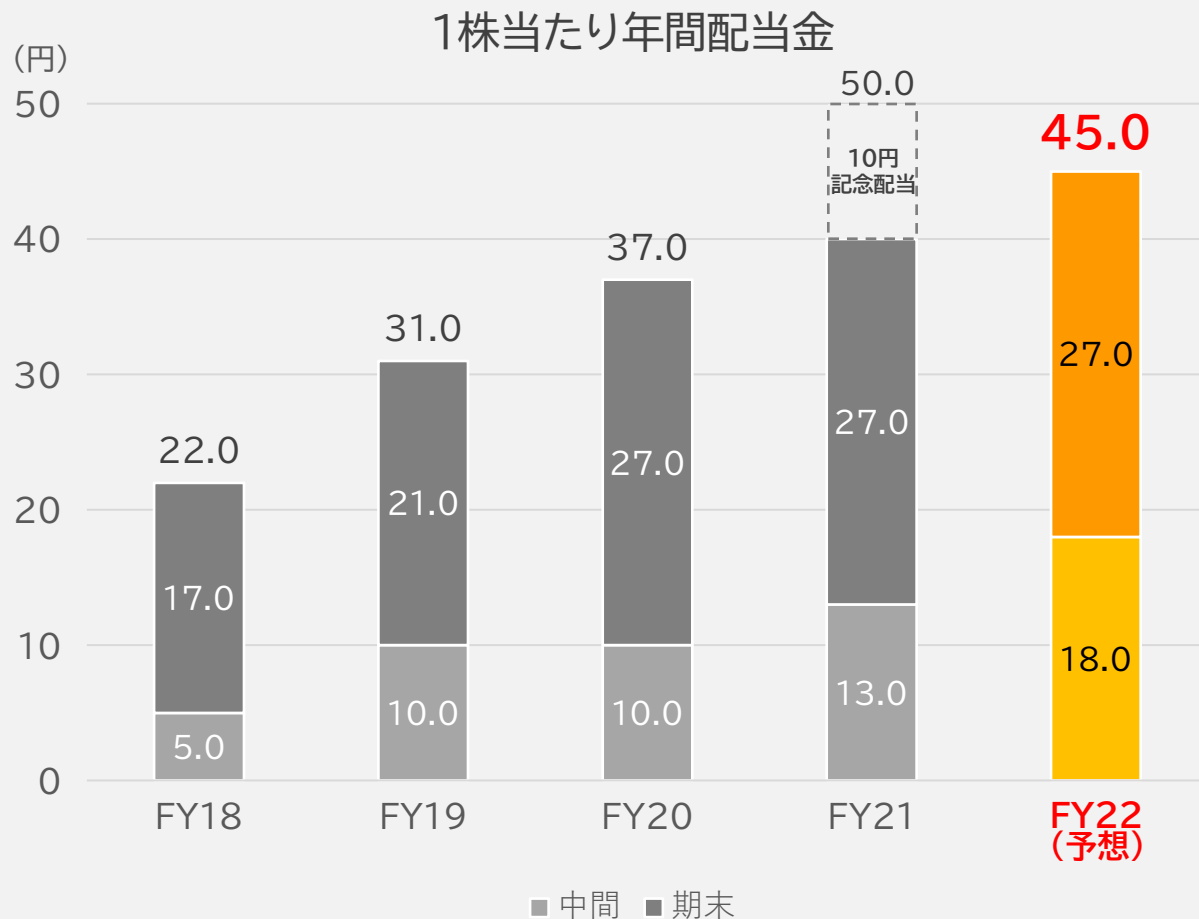
◆ 上期実績及び今後の見通しを踏まえ、通期の業績予想を上方修正(売上+10億)

[ITサービス・セグメント]

(単位:億円)

	FY21 実績			FY22			前年度比(増減率)		
	上期	下期	通期	上期	下期(予想)	通期(予想)	上期	下期	通期
売上高	110.5	129.9	240.5	111.2	148.7	260.0	+0.6%	+14.4%	+8.1%
ヘルスケア	44.2	58.7	102.9	43.0	71.9	115.0	△2.8%	+22.6%	+11.7%
営業利益 (営業利益率)	8.4 (7.7%)	14.8 (11.4%)	23.2 (9.7%)	9.5 (8.6%)	25.4 (17.1%)	35.0 (13.5%)	+12.7%	+71.8%	+50.3%

株主還元



1株当たり 当期純利益(円)	87.46	101.32	114.61	126.20	111.35
-------------------	-------	--------	--------	--------	--------

◆ 配 当

2023年3月期は
中間配当18円、期末配当27円、
合計の年間配当金を45円と予想
(配当性向40.4%)

◆ 株主優待

2022年9月30日現在の株主名簿記載の
1単元以上保有株主様を対象に実施
(11月末案内予定)

(注) 1株当たり年間配当金および1株当たり当期純利益は2019年3月1日付で実施した株式分割を考慮した数値としています。

特別損失計上について

当社の連結子会社である株式会社メディカルクリエイトの前代表取締役が、2022年10月5日に贈賄の容疑で警察に逮捕されました。

メディカルクリエイトとしては、警察の捜査に全面的に協力しています。

お客様をはじめ、関係者の皆様にご心配とご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

本件について、株式の取得(子会社化)時に計画していたとおりの事業遂行が困難になったことから、同社に関するのれんの減損損失を特別損失として計上しました。



重点事業の取り組み

電子コミック事業

電子コミック 成長回復を実現した戦略

1. 広告・マーケティングの最適活用

積極的かつ効果的な広告投資により
成長回復を実現しました。

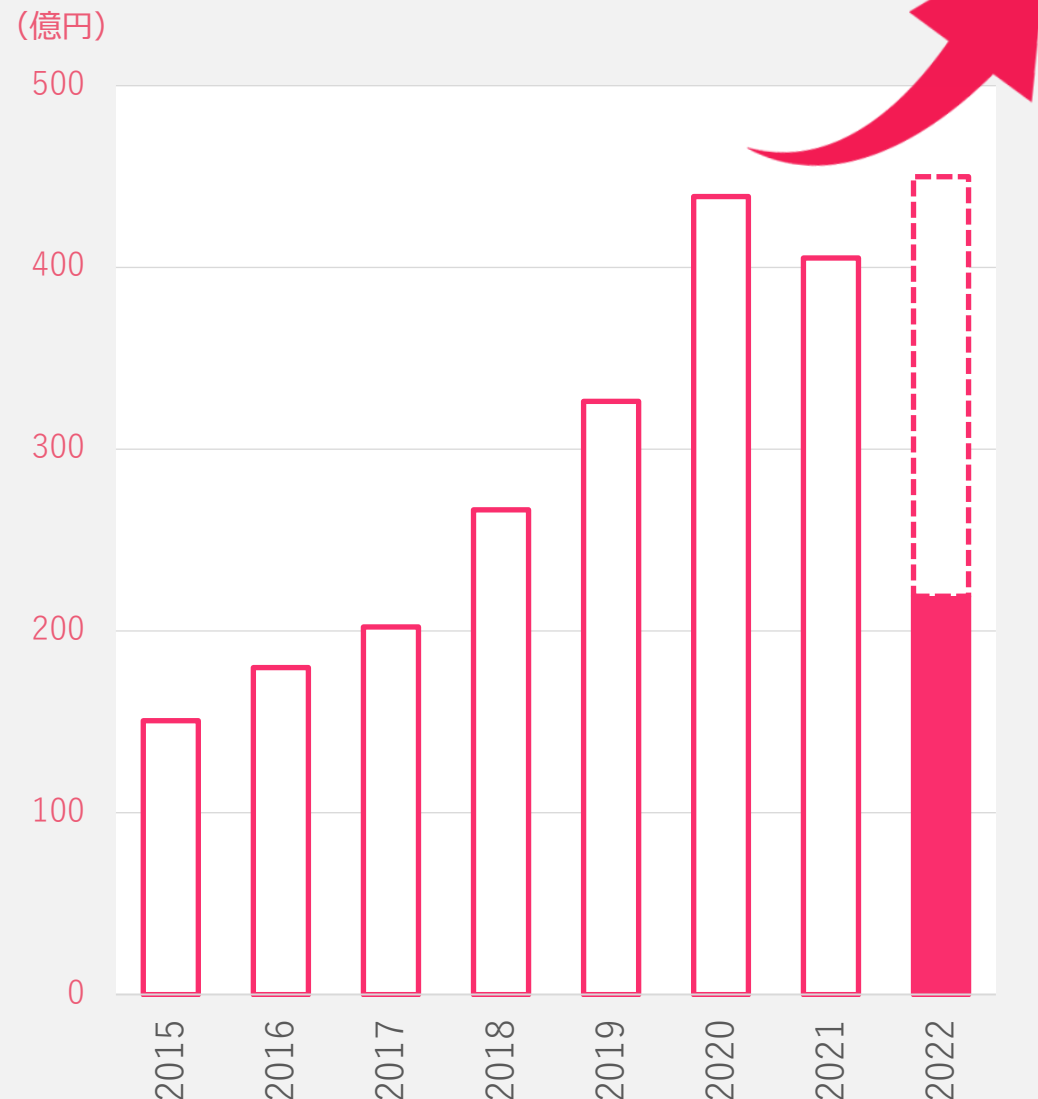
- ・WEB/アプリ広告、TV/動画広告
- ・無料コンテンツやポイント付与

2. 成長事業の育成

- ・めちゃコミックアプリ
⇒アプリ独自施策（広告・クエスト機能）
⇒無料コンテンツ（若年層）
- ・韓国Peanutoon
⇒効率的な広告投資、オリジナルコンテンツの強化
- ・めちゃコミックの米国配信 ⇒ 2022年12月予定

3. 事業領域の拡充

- ・ツインエンジン社と資本業務提携



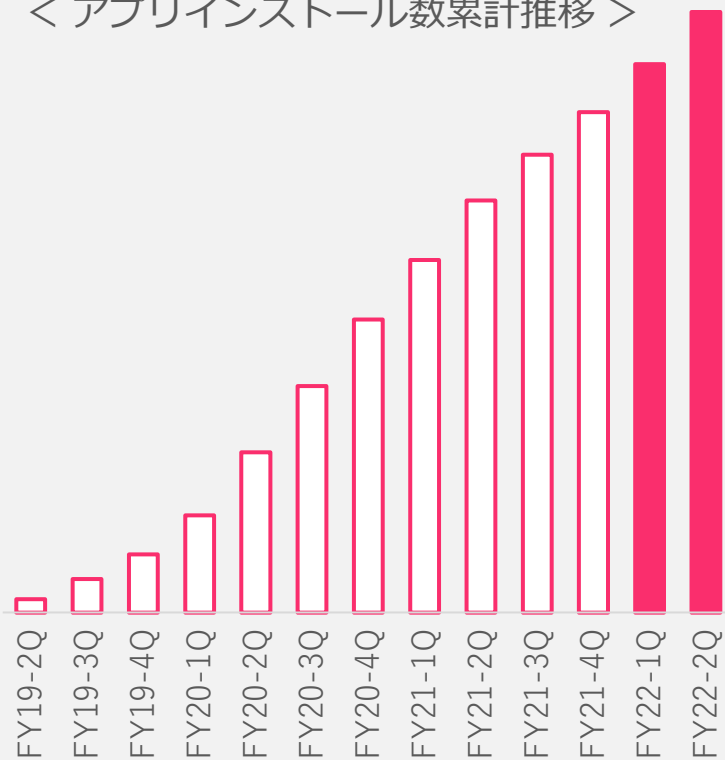
電子コミック 新規事業領域の取り組み

各サービスは、独自の施策により着実に成長している

めちゃコミックアプリ

- 前年同期比で約1.5倍に成長し、めちゃコミックの総合力を高めることに貢献
- Web・アプリでの効果的なプロモーションを実現

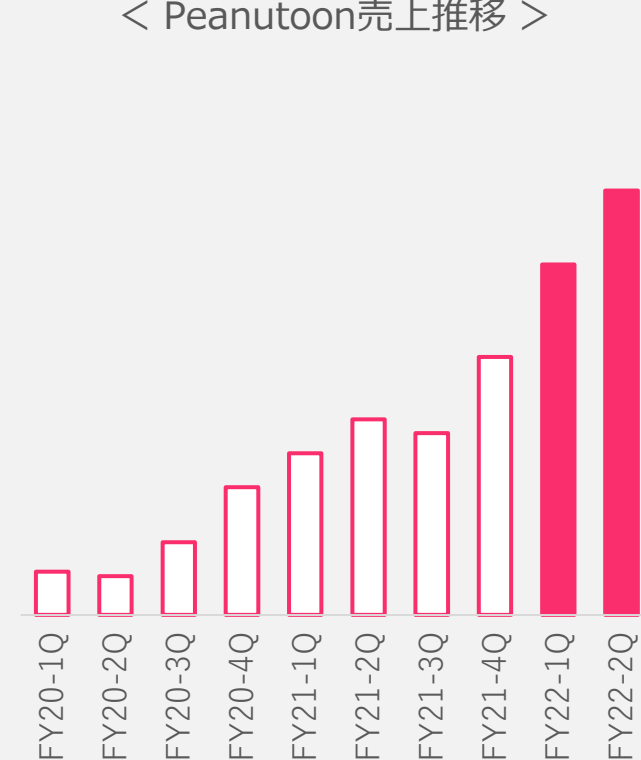
< アプリインストール数累計推移 >



Peanutoon

- 韓国で存在感があるサービスに成長
- オリジナルコンテンツで更なる成長を目指す

< Peanutoon売上推移 >



電子コミック 事業展開イメージ

コンテンツ獲得

電子コミック配信

5.1.15

海外

韓国

アジア諸国

2019~

米国

2022年12月

市場の拡大

国内

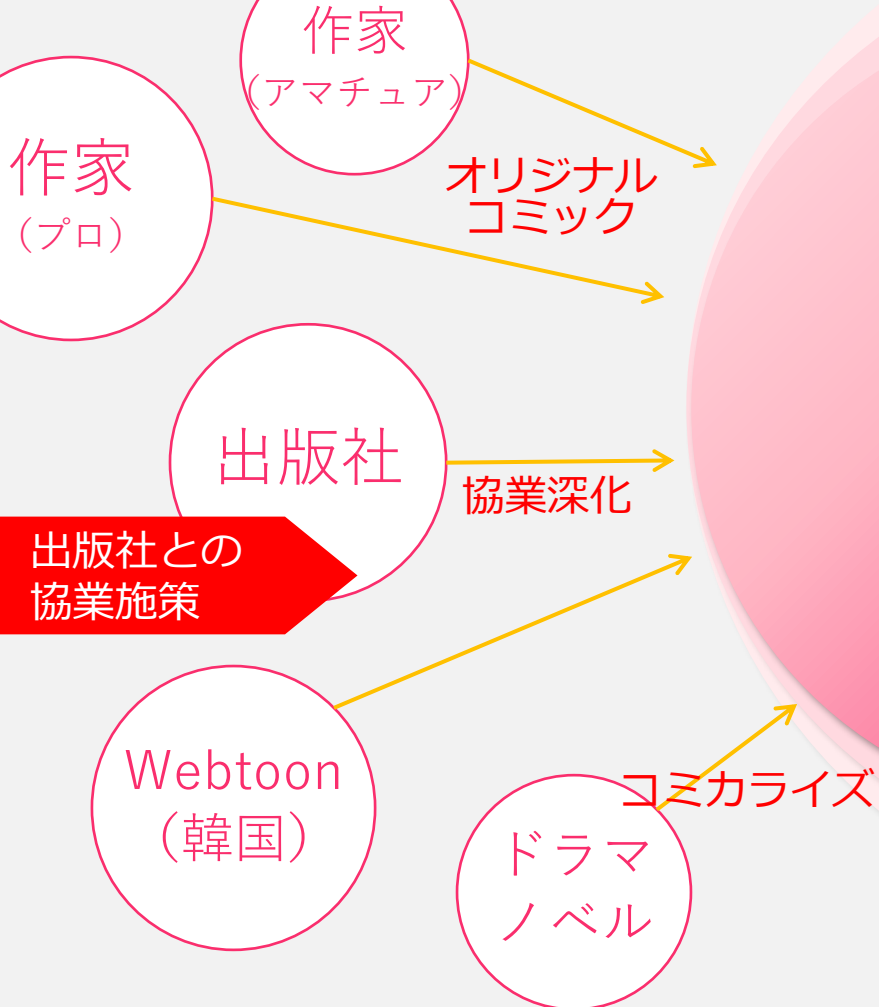
M&A

事業領域の拡大

実写ドラマ
アニメ

アニメ制作会社
と資本業務提携

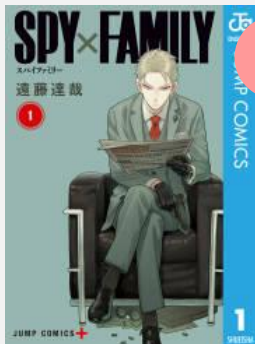
プラットフォームの拡充



電子コミック コンテンツの拡充

女性向けの作品を中心に大手出版社発のメジャー作品から
電子コミックに特化したWEBTOON作品、めっちゃコミックオリジナル作品まで
幅広いジャンルの作品を提供・販売

少年漫画



集英社

SPY×FAMILY
遠藤達哉

青年漫画



集英社

キングダム
原泰久

当社
月間ランキング※
総合**3**位

少女漫画



小学館

真綿の檻
尾崎衣良

女性漫画



めっちゃコミック
オリジナル

当社
月間ランキング※
総合**8**位

偽装カレシに愛されてしまいました
美山薫子

講談社



ランウェイで笑って
猪ノ谷言葉

講談社



ザ・ファブル
南勝久

めっちゃコミック
× Miel

独占先行

当社
月間ランキング※
総合**1**位

いつわりの愛
金森ケイタ/上乃凜子

リバース

Webtoon

当社
月間ランキング※
総合**2**位

結婚商売
hanheun/Antstudio/KEN/リバース

電子コミック 出版社との協業施策の実施

出版社との共同施策

出版社とタイアップしたキャンペーン実施



人気作品の独自キャンペーン

人気作品をめっちゃコミック独自施策で展開



雑誌との連動施策

集英社のグランドジャンプとめっちゃコミック
で共同雑誌を刊行

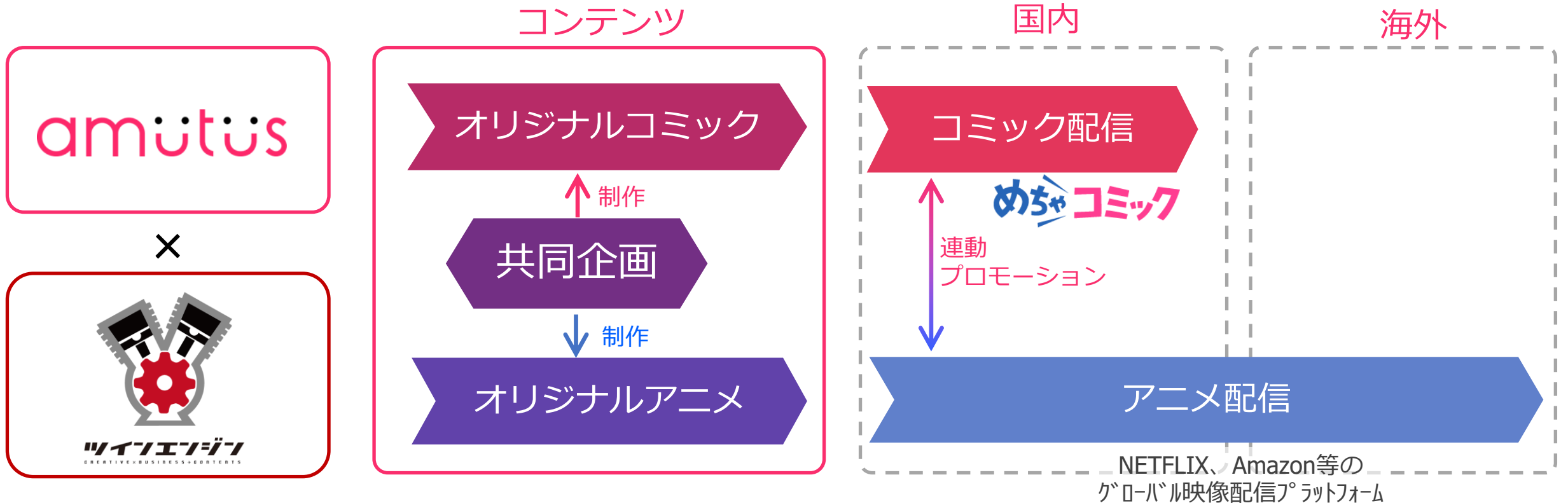
定期的な投稿マンガ賞の開催
独占的な作品の開発・配信



電子コミック 事業領域の拡大

ツインエンジン社と資本業務提携（2022年8月）

両社が蓄積したノウハウを持ち寄り、
電子コミックとアニメの企画・制作・プロモーション等に係る共同開発プロジェクトを推進





重点事業の取り組み

ヘルスケア事業

サービス化の推進

ヘルスケア CWSの展開

病院

介護事業者

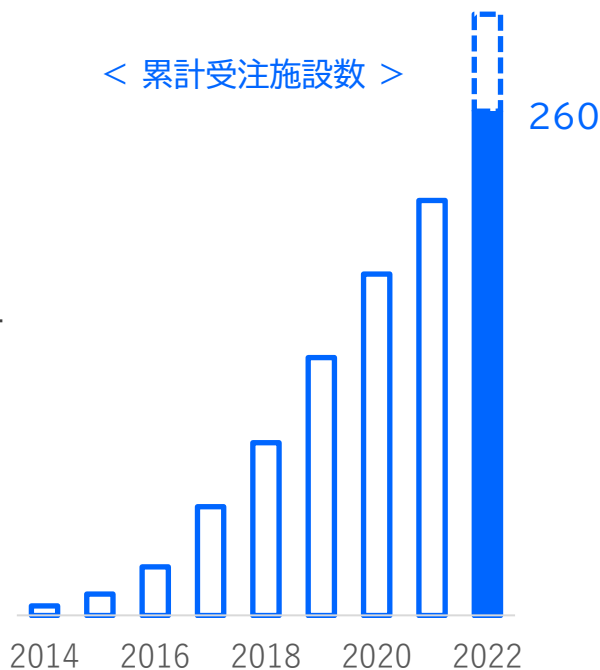
市場環境

- 医師の時間外労働の上限規制開始(2024年4月)
- コロナ関連の補助金は2022年度も継続
- 中規模以上の病院における就業管理システムの導入率は約 1 割

- ICT導入支援事業、IT導入補助金の活用
- IT・ロボットの活用を条件とした人員配置基準緩和の実証実験開始

病院の働き方改革推進のため導入施設数が伸長
⇒ 上期で2019年度の導入数(過去最高)を上回る

< 累計受注施設数 >



Smart CWS
医師の働き方改革

医師の労働時間管理を支援

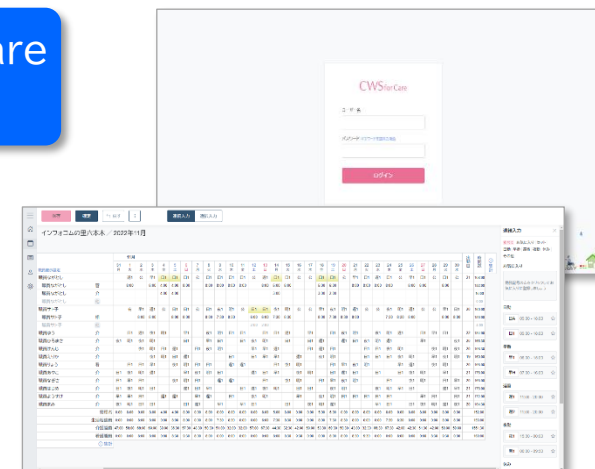
CWS
就業管理

看護勤務管理ユーザーの取り込み

CWS
看護勤務管理

簡易版投入、販社活用

CWS for Care
勤務管理



進捗状況

- ・ コロナの影響は落ち着き、販売は回復傾向
- ・ 病院に比べ施設数が多く規模が小さい介護事業者向けに手軽に簡単に利用可能なクラウド版次世代CWSを開発中

ヘルスケア 救急車内の映像を共有する広域医療映像システムの構築

カメラ映像、心電図、位置情報を共有する「大分県遠隔画像伝送システム」を構築
大分県の主要医療機関と全消防本部に導入、県全域を網羅する初の試み

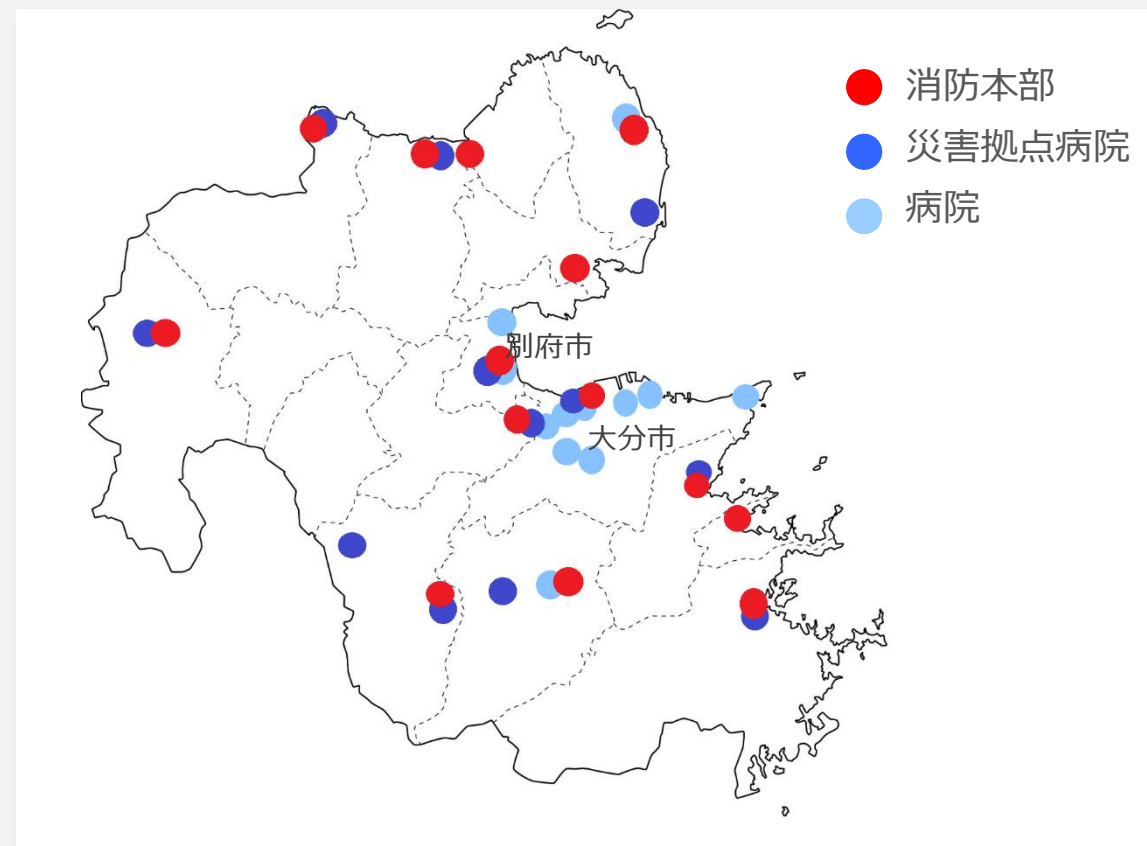
< システム概要 >



< 今後の展開 >

- ・ CWS勤務管理システムやEMC安否確認システムの連携
- ・ 広域医療映像システムの他地域への展開

< 大分県 導入施設 >

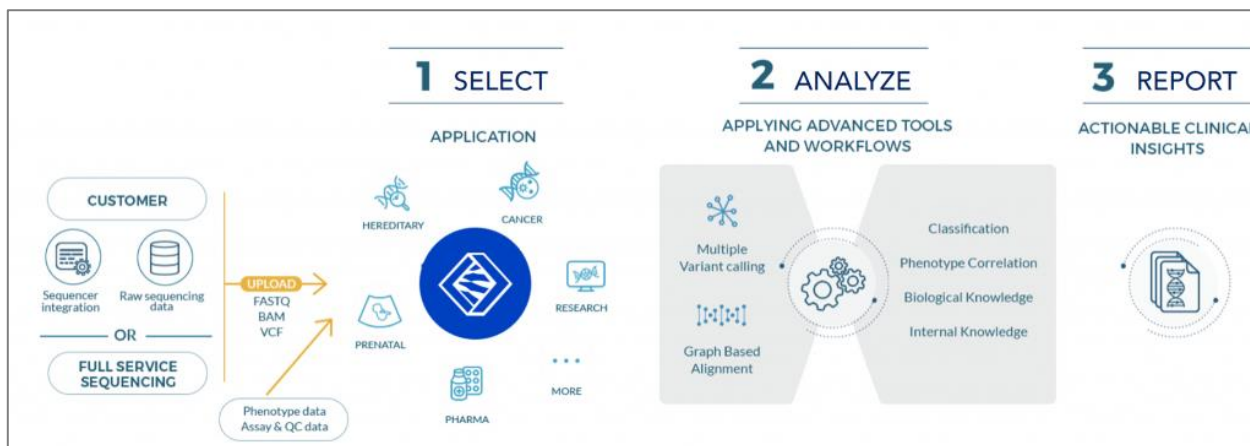


ヘルスケア テーラーメイド医療への取り組み

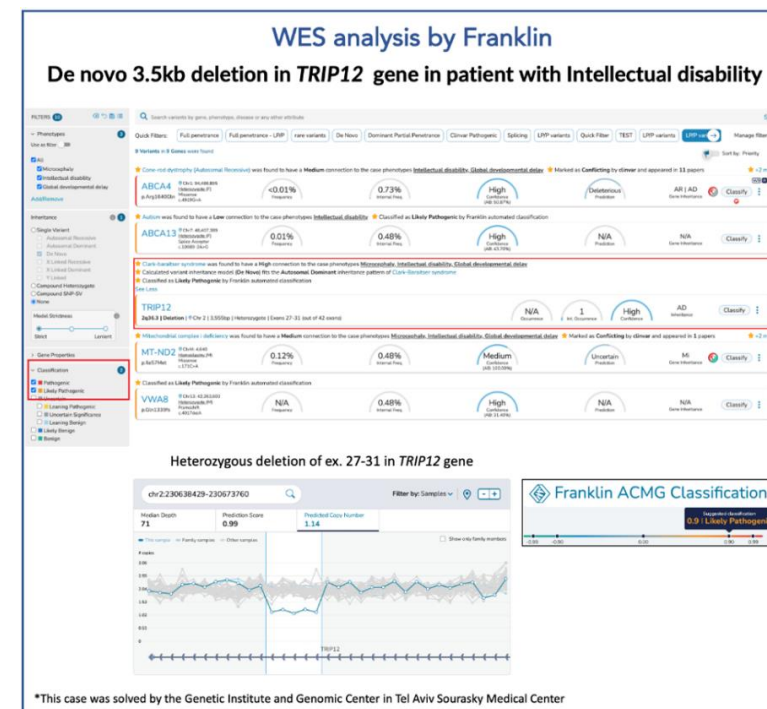
- ゲノム医療情報サービスを提供するイスラエルのGenoox社と業務提携
- 抗がん剤等遺伝子関連創薬を進めている製薬企業向けに遺伝子解析レポートサービスのマーケティングを開始

遺伝子解析レポートサービス (Franklin)

- 膨大なゲノムデータベースとAIを組み合わせる重要な遺伝子変異種別を分析し、優先順位付けをレポート
- 遺伝子変異検出とその根拠となる情報の調査時間を大幅に削減



< 解析ワークフロー >



< 解析結果の表示画面 >

ヘルスケア アジアヘルスケアの推進

各国の入国制限が緩和され、現地HISベンダーとの協業や新たなパートナー探索が活発化



サービス化の推進 クラウド技術者の育成

今後、市場の需要拡大が期待されるクラウド技術者育成のための取り組みをスタート

Cloud Center of Excellence



理解する

クラウド関連技術の最新知識習得

体験する

クラウドサービスを構築・運用する体験学習

実践する

クラウド構築の実案件への参画

交流する

事例共有による技術者ネットワークの拡大

▼クラウド技術推進室（新設）

2022.04

・技術ウェビナー 定期開催

・ハンズオン研修
・部門向けハッカソン（6月）

・オルターブース社のクラウド構築プロジェクトに参画

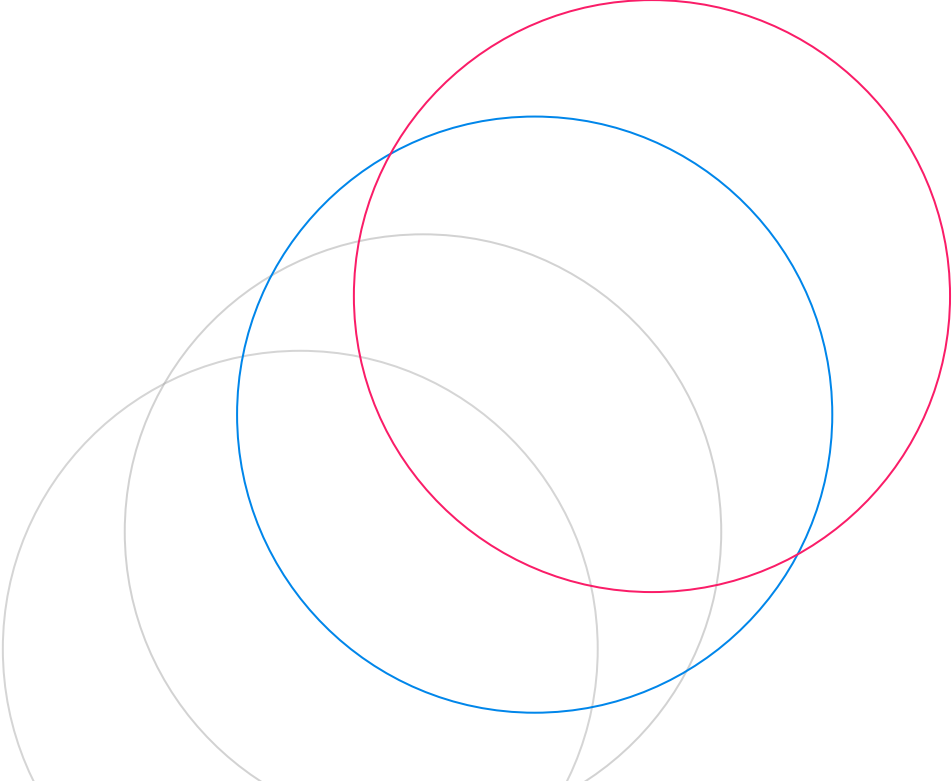
2022.10

・技術ウェビナー 定期開催

・ハンズオン研修 充実化
・開発体験できる試行環境の提供

・オルターブース社のクラウド構築プロジェクトに参画

・クラウド活用をテーマとした
全社技術交流会（11月）



ICTとリアルビジネスの共創により
新たな価値を提供する
サービスカンパニーへ

< お問い合わせ先 >

インフォコム株式会社 広報・IR室

TEL:03-6866-3160

Email:pr@infocom.co.jp

本資料は、当社の会社説明・業績説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券に対する投資の勧誘を目的としたものではありません。
また、本資料には数値を億円単位で記載しています。そのため、同数値を用いて計算した場合、一部の経営指標及び増減額や増減率が本資料に記載の数値と異なる場合があります。
本資料は一部を除き2022年9月30日現在のデータに基づいて作成しています。本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標又は登録商標です。
本資料に記載された意見や予想等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性や完全性を保証、約束するものではなく、また今後予告なしに変更させていただくことがあります。